

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社イワキ 上場取引所 東

コード番号 6237 URL https://www.iwakipumps.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)藤中 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 井上 誠 TEL 03-3254-2931

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利:	益	経常利:	益	親会社株主に 四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6, 736	△0.7	295	△12.9	413	△8.9	626	52. 8
2020年3月期第1四半期	6, 782	△6.5	338	△45. 2	454	△38.9	410	△16.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 540百万円 (114.4%) 2020年3月期第1四半期 252百万円 (△13.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	28. 45	_
2020年3月期第1四半期	18. 37	_

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	31, 700	20, 704	65. 1
2020年3月期	30, 126	20, 523	68. 0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 20,650百万円 2020年3月期 20,492百万円

2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	
2020年3月期	_	13. 00	-	17. 50	30. 50	
2021年3月期	-					
2021年3月期(予想)		8. 00	-	13. 00	21.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	i i i	経常和	i i i	親会社株式 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13, 341	△5. 3	441	△57. 6	637	△48.8	670	△34.5	30. 45
通期	28, 280	△1.2	1, 332	△37. 0	1, 739	△32.6	1, 537	△27.6	69. 79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有
 - (注)詳細は、添付資料P.8「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
④ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	22, 490, 910株	2020年3月期	22, 490, 910株
2021年3月期1Q	471, 151株	2020年3月期	465, 389株
2021年3月期1Q	22, 023, 600株	2020年3月期1Q	22, 318, 362株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業収益は急速に減少しており、設備投資は弱含みの状況となっております。緊急事態宣言解除に伴い、今後は極めて厳しい状況から持ち直しに向かうことが期待されますが、国内外の感染症の状況には引き続き注視する必要があり、不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、国内は「CS向上で勝つ」を基本方針に活動してまいりました。また、海外においては世界 15ヵ国21社の関係会社と連携して販売の拡大を図ってまいりました。

加えて、当社グループは、テレワーク、執務時における十分な換気実施やソーシャルディスタンスの確保等、新型コロナウイルス感染防止策を講じつつ、お客様への供給責任を果たすべく製品供給を継続しております。生産については通常稼働しており、調達面についても現在までは特段問題無く行えておりますが、営業面では国内外ともに顧客訪問に関して依然として制限がある状況であります。一方で、国内では消毒薬品用途向け、海外では中国臨床検査装置向けといった新型コロナウイルス関連需要も発生しております。

その結果、市場別では半導体・液晶市場、医療機器市場、水処理市場、化学市場が前年同期比増収で推移しましたが、新エネルギー市場は、国内及び欧州が落込み大きく半減し、その他市場も主に米国におけるアクアティック (※) の落込みの影響を受け、不調となりました。

(※) 小型魚類集合水槽システム事業の総称。小型魚類(ゼブラフィッシュ、メダカ)、両生類等を用いたバイオ・ゲノム研究をはじめ、バイオアッセイによる毒性試験・評価、排水影響管理等で用いられるモデル生物を各研究用途や生体の種類に合わせて容易に飼育・維持管理が行える水槽システム。

地域別では、国内は、新エネルギー市場が不調でその結果、売上高は3,970百万円(前年同期比1.0%減)となりました。海外は新型コロナウイルスの影響を大きく受け、欧州地域は、水処理市場が順調、化学市場が堅調であったものの、その他の各市場が振るわず、売上高は595百万円(前年同期比19.4%減)となりました。米国も欧州地域同様、水処理市場は順調でしたが、その他の各市場が振るわず、売上高は906百万円(前年同期比11.0%減)となりました。アジア地域は、台湾、韓国向け半導体・液晶市場の回復を受け、売上高は590百万円(前年同期比14.3%増)となりました。また、中国は医療機器市場が大幅増収となり、売上高は447百万円(前年同期比59.5%増)となりました。

製品別では、主力製品である定量ポンプは順調に推移しておりますが、マグネットポンプが不調な結果となりました。半導体関連の投資再開の影響で半導体・液晶市場向けの空気駆動ポンプは好調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は6,736百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

利益面では、売上減収及び販管費増加の結果、営業利益は295百万円(前年同期比12.9%減)、経常利益は413百万円(前年同期比8.9%減)、特別利益にてイワキノルディック社子会社化に伴う段階取得に係る差益発生により、親会社株主に帰属する四半期純利益は626百万円(前年同期比52.8%増)となりました。

また、当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は22,389百万円となり、前連結会計年度末に比べ853百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が268百万円、商品及び製品が319百万円、原材料及び貯蔵品が149百万円増加したことによるものであります。固定資産は9,310百万円となり、前連結会計年度末に比べ720百万円増加いたしました。これは主にのれんが746百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、31,700百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,573百万円増加いたしました。 (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は8,384百万円となり、前連結会計年度末に比べ723百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が334百万円、短期借入金が110百万円増加したことによるものであります。固定負債は2,610百万円となり、前連結会計年度末に比べ669百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が675百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、10,995百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,392百万円増加いたしました。 (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は20,704百万円となり、前連結会計年度末に比べ181百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が241百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は65.1%(前連結会計年度末は68.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年6月15日の「2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 037, 142	6, 305, 84
受取手形及び売掛金	6, 567, 089	6, 267, 03
電子記録債権	3, 006, 973	3, 122, 63
商品及び製品	2, 274, 529	2, 593, 86
仕掛品	41,866	141, 99
原材料及び貯蔵品	3, 334, 700	3, 484, 44
その他	297, 927	499, 34
貸倒引当金	△24, 120	△25, 68
流動資産合計	21, 536, 109	22, 389, 48
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7, 350, 481	7, 381, 77
減価償却累計額及び減損損失累計額	$\triangle 3,814,876$	$\triangle 3,899,44$
	3, 535, 605	3, 482, 32
- 機械装置及び運搬具	2, 821, 272	2, 881, 3
減価償却累計額及び減損損失累計額	$\triangle 2,409,334$	$\triangle 2, 451, 40$
機械装置及び運搬具 (純額)	411, 937	429, 9
工具、器具及び備品	1, 882, 702	1, 910, 12
減価償却累計額及び減損損失累計額	$\triangle 1,557,037$	$\triangle 1,598,12$
工具、器具及び備品(純額)	325, 664	312, 00
土地	1, 039, 680	1, 038, 24
リース資産	282, 368	297, 7
減価償却累計額	△138, 730	$\triangle 153, 80$
リース資産(純額)	143, 637	143, 90
建設仮勘定	129, 925	213, 63
その他	30, 117	30, 70
減価償却累計額	$\triangle 22,400$	$\triangle 22, 5$
	7,716	8, 19
有形固定資産合計	5, 594, 168	5, 628, 23
無形固定資產	3, 394, 108	5, 020, 20
	1 764	740 10
のれん	1, 764	748, 13
商標権 その他	46, 116	42, 92
	258, 369 306, 250	279, 82
無形固定資産合計	306, 250	1, 070, 93
投資その他の資産	1 740 000	1 000 15
投資有価証券	1, 743, 860	1, 662, 15
繰延税金資産	669, 176	665, 38
その他の次文へ記	277, 068	283, 82
投資その他の資産合計	2, 690, 105	2, 611, 36
固定資産合計	8, 590, 524	9, 310, 53
資産合計	30, 126, 634	31, 700, 01

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 681, 495	5, 015, 707
短期借入金	768, 050	878, 301
リース債務	55, 903	56, 150
未払法人税等	103, 628	135, 380
賞与引当金	725, 113	390, 394
役員賞与引当金	43, 080	19, 796
製品保証引当金	71, 156	68, 303
建物解体費用引当金	11, 400	11, 400
その他	1, 201, 622	1, 809, 137
流動負債合計	7, 661, 449	8, 384, 571
固定負債		
長期借入金	_	675,000
リース債務	105, 203	106, 833
役員退職慰労引当金	51, 687	51, 687
退職給付に係る負債	912, 345	906, 377
資産除去債務	185, 555	185, 985
その他	686, 570	684, 578
固定負債合計	1, 941, 361	2, 610, 461
負債合計	9, 602, 811	10, 995, 033
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 044, 691	1, 044, 691
資本剰余金	675, 803	675, 803
利益剰余金	19, 143, 574	19, 384, 623
自己株式	△475, 730	△475, 730
株主資本合計	20, 388, 338	20, 629, 388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88, 669	90, 819
為替換算調整勘定	150, 937	63, 920
退職給付に係る調整累計額	△135, 633	△133, 602
その他の包括利益累計額合計	103, 974	21, 137
非支配株主持分	31,510	54, 458
純資産合計	20, 523, 823	20, 704, 983
負債純資産合計	30, 126, 634	31, 700, 017

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	6, 782, 927	6, 736, 048
売上原価	4, 498, 678	4, 466, 445
売上総利益	2, 284, 249	2, 269, 602
販売費及び一般管理費	1, 945, 396	1, 974, 495
営業利益	338, 853	295, 107
営業外収益		
受取利息	4, 290	652
受取配当金	16, 499	11, 580
持分法による投資利益	113, 932	153, 473
その他	10, 499	13, 119
営業外収益合計	145, 222	178, 825
営業外費用		
支払利息	8,008	5, 580
為替差損	8, 588	41, 681
譲渡制限付株式報酬償却損	6, 800	6, 944
その他	6, 502	6, 108
営業外費用合計	29, 900	60, 315
経常利益	454, 175	413, 617
特別利益		
固定資産売却益	9, 111	_
投資有価証券売却益	153, 234	_
段階取得に係る差益		346, 280
特別利益合計	162, 345	346, 280
特別損失		
固定資産除却損	247	0
特別損失合計	247	0
税金等調整前四半期純利益	616, 272	759, 898
法人税等	206, 032	134, 693
四半期純利益	410, 240	625, 204
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失 (△)	236	△1, 291
親会社株主に帰属する四半期純利益	410,004	626, 496

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	410, 240	625, 204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△140, 741	2, 184
為替換算調整勘定	△7, 429	△56 , 688
退職給付に係る調整額	△9, 182	2,030
持分法適用会社に対する持分相当額	$\triangle 744$	△32, 066
その他の包括利益合計	△158, 098	△84, 540
四半期包括利益	252, 142	540, 664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251, 547	543, 659
非支配株主に係る四半期包括利益	595	$\triangle 2,995$

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第1四半期連結会計期間において、連結子会社である Iwaki Europe GmbH (イワキヨーロッパ) が持分法適用会社であるIwaki Nordic A/S (イワキノルディック) の株式 (60%) を取得したため、当第1四半期連結会計期間より同社及び同社の子会社であるIwaki Suomi Oy、Iwaki Norge AS及びIwaki Sverige ABを連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社グループは、ケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。